

事業番号 2023 - 府 - 新23 - 0001

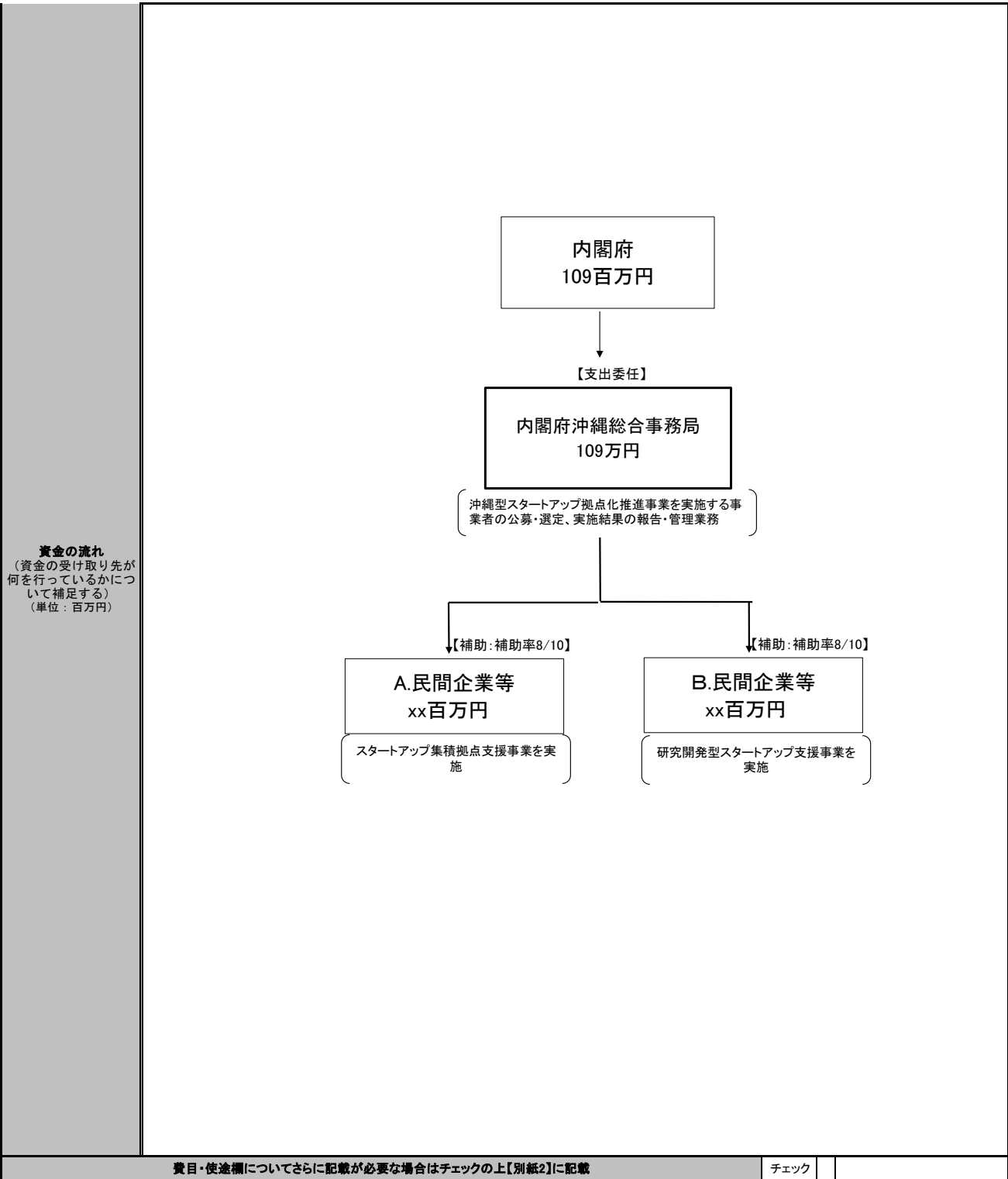
令和5年度行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	沖縄型スタートアップ拠点化推進事業			担当部局庁	政策統括官(沖縄政策担当)	作成責任者	
事業開始年度	令和5年度	事業終了(予定)年度	令和9年度	担当課室	産業振興担当参事官室	中島 義人	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な条項も記載)				関係する計画、通知等	<ul style="list-style-type: none"> ・沖縄振興基本方針(令和4年5月10日 内閣総理大臣決定) ・新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画(令和4年6月7日閣議決定) ・経済財政運営と改革の基本方針2023(令和5年6月16日 閣議決定) 		
政策	9. 沖縄政策			主要経費	科学技術振興費		
施策	9. 沖縄振興に関する施策の推進						
政策体系・評価書URL							
事業の目的 (5行程度以内)	<p>本事業を通じて、3つのスタートアップ支援を行う。①県内テレワーク施設等を活用したスタートアップ集積拠点において実施するスタートアップ支援の取組を補助する。②バイオ分野をはじめとする研究開発型スタートアップに対して事業化・商品化に向けた研究開発に必要な経費を補助するとともに採択された研究開発型スタートアップの事業化に向けた専門家等による支援を行う。③ソリューションを持つスタートアップと地域課題を抱える県内自治体をマッチングし、実際に地域課題解決に係る実証を行う際に必要な経費を補助する。</p> <p>これらにより、スタートアップの成長に必要な「専門的な人材・情報」「実証実験(POC)」の環境を整備することでスタートアップ・エコシステムを構築し、県内企業の成長やひいては県外への進出による国内産業全体の産業競争力強化を目指す。</p>						
現状・課題 (5行程度以内)	<p>沖縄は、開業率が全国一位であるなど、近年スタートアップ創出に向けた機運が高まってきている。また、スタートアップ拠点として、アジアと近接した地理的優位性や沖縄ならではの自然環境といったポテンシャルを有している。他方、国内の大都市から離れていることによる専門人材や情報不足等の理由から、企業が創業後に大きく成長を遂げるための環境整備が不十分であり、スタートアップを含む大半の県内企業が県内市場の中でスモールビジネスを続けている状況にある。</p> <p>そのため、スタートアップが成長するために必要な環境整備を行うことで、沖縄発スタートアップの更なる創出及び着実な成長を後押しするとともに、スタートアップ企業と県内企業の共創の場を創出する等により、スタートアップ・エコシステムを構築する必要がある。テレワークが定着した今、沖縄の優位性を活かし、国内外からノウハウを持った企業・専門家を呼び込み、県内企業の成長や地域課題の解決に繋げていく事が求められている。</p>						
事業概要 (5行程度以内)	<p>本事業は、①スタートアップ集積拠点支援事業と②研究開発型スタートアップ支援事業③地域課題解決型スタートアップ支援事業の3つである。</p> <p>実施内容について、①はスタートアップ集積拠点を運営する事業者に対し、当該拠点において当該事業者が実施するスタートアップ支援の取組に対して補助する事業である。②は研究開発型スタートアップに対し、事業化・商品化に向けた研究開発に係る経費を補助する事業と、採択された研究開発型スタートアップに対し事業化まで専門家等による助言等により支援する委託事業である。③はソリューションを持つスタートアップと地域課題を抱える県内自治体のマッチングを行う委託事業と、当該スタートアップに対して実際に地域課題解決に係る実証を行う際に必要な経費を補助する事業である。</p> <p>このうち、①と②の一部(研究開発に係る経費の補助)は令和5年度から実施。②の一部と③は新規要求(令和6年度から実施を想定)。</p>						
事業概要URL	https://www8.cao.go.jp/okinawa/4/startup/startup.html						
実施方法	委託・請負、補助						
補助率等	①②③：一部を補助【補助率①②③8/10】(※補助上限額①2,000万円、②2,500万円、③600万円)						
予算額・執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
		補正予算(B)	-	-	-	109	570
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	-	-	109	570
		執行額(G)	0	0	-	-	-
		執行率(%) =(G)/(F)	-	-	-	-	-
		当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	-	-	-	-	-
		歳出予算項・目	令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
(項)	沖縄政策費			・研究開発型スタートアップ支援事業における支援事業者数の増加、事業の加速化に向けた伴走支援を行う委託事業の新設			
(目)	沖縄産業技術開発事業費補助金	109	480	・地域課題解決型スタートアップ支援事業に係る補助事業と委託事業の新設			
(目)	沖縄産業技術開発事業委託費		90				
	その他	0	0				
	計(A)	109	570				

活動内容① (アクティビティ)		スタートアップ集積拠点におけるスタートアップ支援の取組に対する補助								
↓										
活動目標及び活動実績 (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		本事業により専門的な成長支援を受けた企業を輩出	施設から支援を受けた企業数	活動実績	社	-	-	-	-	-
				当初見込み	社	-	-	-	50	65
↓										
成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)		効果発現の初期段階として、スタートアップ集積拠点においてスタートアップ支援の取組が充実することで、専門家人材や情報不足等といったスタートアップが創業後に大きく成長を遂げるための環境整備が不十分という課題が徐々に改善していく中で、現在大半の県内スタートアップにおいては創業期にあるところ、当該拠点を利用するスタートアップについてはその成長過程における段階が進むと考えられるため、「シード以上の企業を20社輩出」を短期アウトカムとして設定した。								
成果目標及び成果実績 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 10年度	
		事業終了後1年後に施設利用企業のうちシード以上の企業を20社輩出	施設利用企業のうちシード以上の企業数	成果実績	%	-	-	-	-	
				目標値	%	-	-	-	20	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		内閣府の調査(ヒアリング等)								
↓										
成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)		当該拠点を利用して支援を受けるスタートアップが増加する中で、売上増や事業拡大のために県外市場に進出する企業が出てくると考えられるため、「成長志向のある県外市場進出企業のロールモデルの創出及び増加」を中期アウトカムとして設定した。								
成果目標及び成果実績 (中期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 10年度	
		成長志向のある県外市場進出企業のロールモデルの創出及び増加	-	成果実績	-	-	-	-	-	
				目標値	-	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		-								
↓										
成果目標①-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)		当該事業によりスタートアップの成長環境が整備され、ロールモデルとなる企業が創出・増加することで、スタートアップエコシステムを構成する金融・大企業・大学・行政・専門家などのスタートアップ関係人口が増加し、沖縄県自身が、地理的優位性や自然環境等の強みを生かしたスタートアップ拠点となることと考えられるため、「沖縄型スタートアップ拠点の創出」を長期アウトカムとして設定した。								
成果目標及び成果実績 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 10年度	
		沖縄型スタートアップ拠点の創出(沖縄県が県外・海外スタートアップにとって魅力的な拠点となる)	-	成果実績	-	-	-	-	-	
				目標値	-	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		-								
アウトカム設定について の説明		<p style="text-align: center;">アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由</p> <p>(中期アウトカム) 拠点を利用するスタートアップ以外の県内企業全体の動向を把握するのは困難であるため。 (長期アウトカム) 沖縄におけるスタートアップは黎明期であり、本事業を通じて沖縄型スタートアップ拠点の在り方を含め検討していくべき段階であるため。</p> <p style="text-align: center;">アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由</p>								

活動内容② (アクティビティ)		バイオ分野をはじめとする研究開発型スタートアップに対して事業化・商品化に向けた研究開発に必要な経費を補助								
↓										
活動目標及び活動実績 ② (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
			事業の採択件数 ※当初見込は、毎年度の申請に基づき事業を実施するため記入は困難	活動実績	件	-	-	-	-	-
				当初見込み	件	-	-	-	-	-
↓										
成果目標②-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)		当該事業は事業化・商品化に向けた研究開発に必要な経費を補助するものであり、事業の成果として事業化・商品化する支援先企業を一定以上輩出したいと考えているため、「本事業での支援先のうち、事業終了後5年での事業化・商品化率を30%以上にする」を短期アウトカムとして設定した。								
成果目標及び成果実績 ②-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 14 年度	
		本事業での支援先のうち、事業終了後5年での事業化・商品化率を30%以上にする	事業終了後5年での事業化・商品化率	成果実績	%	-	-	-	-	
				目標値	%	-	-	-	30	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
↓										
成果目標②-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)		事業化が進むにつれて売上増・事業拡大を目指すなかで、一部のスタートアップについては県外市場進出企業が輩出されることが考えられるため、「成長志向のある県外市場進出企業のロールモデルの創出及び増加」を中期アウトカムとして設定した。								
成果目標及び成果実績 ②-2 (中期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 14 年度	
		成長志向のある県外市場進出企業のロールモデルの創出及び増加	-	成果実績	%	-	-	-	-	
				目標値	%	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
↓										
成果目標②-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)		事業化が進み、県外市場進出等を通じて売上増・事業拡大等が図られる中で、生産性が向上すると考えられるため、「県内企業の実産性の向上」と長期アウトカムとして設定した。								
成果目標及び成果実績 ②-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 14 年度	
		県内企業の実産性の向上	-	成果実績	%	-	-	-	-	
				目標値	%	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
アウトカム設定について の説明		<p style="text-align: center;">アクティビティ②について定性的なアウトカムを設定している理由</p> <p>(中期アウトカム) 県外市場進出するか否かは、各スタートアップのビジネスモデルによるため。 (長期アウトカム) 当該事業で支援できる企業数は限定されており、県内企業全体の生産性を当該事業の定量的な成果指標とすることは適切ではないため。</p> <p style="text-align: center;">アクティビティ②についてアウトカムが複数設定できない理由</p>								

活動内容③ (アクティビティ)		地域課題を抱える県内自治体とソリューションを持つスタートアップをマッチングし、実際に地域課題解決に係る実証を行う際に必要な経費を補助								
↓										
活動目標及び活動実績 (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
			事業の採択件数 ※当初見込は、毎年度の申請に基づき事業を実施するため記入は困難	活動実績	件	-	-	-	-	-
				当初見込み	件	-	-	-	-	-
↓										
成果目標③-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)		本事業は、地域課題を抱える県内自治体とソリューションを持つスタートアップをマッチングし、実際に地域課題解決に係る実証を行う際に必要な経費を補助するものであり、事業の成果として自治体とスタートアップのマッチングを一定以上実施したいと考えているため、「自治体とスタートアップのマッチング件数20件」を短期アウトカムとして設定した。								
成果目標及び成果実績 (短期アウトカム) ③-1		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 9 年度	
		本事業における自治体とスタートアップのマッチング件数20件	本事業における自治体とスタートアップのマッチング件数	成果実績	件	-	-	-	-	
				目標値	件	-	-	-	20	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		内閣府の調査(ヒアリング等)								
↓										
成果目標③-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)		本事業は沖縄振興に貢献する企業を誘致することを目的としており、本事業を通じて県内自治体とスタートアップをマッチングし、実際に地域課題解決に係る実証を支援する中で、ビジネスモデルが見えた場合には、沖縄県内へ移転することが考えられるため、「本事業で支援した企業のうち沖縄県への立地率20パーセント以上」を短期アウトカムとして設定した。								
成果目標及び成果実績 (中期アウトカム) ③-2		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 10 年度	
		本事業で支援したスタートアップのうち沖縄県への立地率20%以上	本事業で支援したスタートアップのうち沖縄県に立地した企業の割合	成果実績	%	-	-	-	-	
				目標値	%	-	-	-	20	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		内閣府の調査(ヒアリング等)								
↓										
成果目標③-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)		本事業は官民共創で行うものであり、プロジェクトを遂行する中で、当該企業が従来の「県民を安く雇用する企業」ではなく「沖縄振興に貢献する企業」であるか行政側が見極めながら企業誘致を行うことを想定しており、「沖縄振興に貢献する企業」の誘致が実現した際には沖縄県内の所得向上も成果として見込まれるため、「沖縄県内の所得向上」を長期アウトカムとして設定した。								
成果目標及び成果実績 (長期アウトカム) ③-3		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 - 年度	
		沖縄県内の所得向上	-	成果実績	%	-	-	-	-	
				目標値	%	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		内閣府の調査(ヒアリング等)								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ③について定性的なアウトカムを設定している理由								
		(長期アウトカム) 当該事業で支援できる企業数は限定されており、県内全体の所得向上を当該事業の定量的な成果指標とすることは適切ではないため。								
		アクティビティ③についてアウトカムが複数設定できない理由								
事業に関連する KPIが定められ ている関連決定		名称								
		URL								



支出先上位10者リスト

支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載	チェック	
--	------	--